



# 成隣だより

平成28年8月29日  
第5号  
昭島市立成隣小学校  
校長 加賀田 真理



## 4年後への「心のバトン」

校長 加賀田 真理



今年の夏は、日本選手の活躍もあり、ブラジル・リオデジャネイロで行われたオリンピックに注目が集まりました。8/5～21までの17日間に28競技306種目で熱戦が繰り広げられ、最終的には金12個を含むメダル41個を日本の選手が獲得したことで、4年後の東京大会に向けて大きな盛り上がりとなりました。4年に1度の大会で最高のパフォーマンスを披露することは、選手の皆さんにとっては想像を絶する日常的な努力と、プレッシャーに負けない強い精神力を必要とすることだったでしょう。どの国の選手、どのような結果だったかに関わらず、選手の皆さんとそれを支えた方々に心より拍手を贈らせていただきます。

また、引き続き9/7～18までの12日間にわたって、同じリオでパラリンピックも行われる予定です。日本からも17競技に132名の選手の参加が予定されています。(8/25現在)様々な障害を乗り越えて、競技に打ち込む選手の皆さんの努力も非常に尊いものだと思います。

個人的には、ポッチャという競技に注目しています。実はまだ見たことがないのですが、オリンピックにはない競技なので興味をもちました。きっと障害の特性に応じて発達してきた競技なのでしょう。子供たちにも、ぜひオリンピックと同じように選手たちの競技に打ち込む姿から、与えられた条件の中で精一杯努力する姿勢、勝利のためにぎりぎりまで努力することの素晴らしさ、勝者をたたえ負けても堂々とする態度など、たくさんのことを学んでほしいと思います。

2学期は水泳指導の終了後、運動会の練習が始まります。子供たち一人一人がオリンピック・パラリンピアンから受け取った感動のエネルギーや、その姿勢から学んだことなどを生かして、自分に与えられた条件の中で、最高のパフォーマンスを披露してくれることを願っています。

そのような心のバトンを実践につないでいくことが4年後の東京大会にもつながっていくことと思います。今学期も、子供たちへの応援やサポートをどうぞよろしく願いいたします。

### リオデジャネイロ・パラリンピック競技と参加資格の対象障害 ※:日本の選手が参加する予定の競技

競技名	対象障害	競技名	対象障害	競技名	対象障害
アーチェリー※	肢体不自由	陸上競技※	肢体不自由・視覚障害・知的障害	ポッチャ※	重度脳性まひ・同程度の四肢機能障害
カヌー※	肢体不自由	自転車※	肢体不自由・視覚障害	馬術※	肢体不自由・視覚障害
5人制サッカー	視覚障害	7人制サッカー	脳性まひ	ゴールボール※	視覚障害
柔道※	視覚障害	パワーリフティング※	下肢に障害のある肢体不自由	ボート※	肢体不自由・視覚障害
セーリング	肢体不自由・視覚障害	射撃※	肢体不自由	シッティングバレーボール	下肢に障害のある肢体不自由
水泳※	肢体不自由・視覚障害・知的障害	卓球※	肢体不自由・知的障害	トライアスロン※	肢体不自由・視覚障害
車椅子バスケットボール※	下肢に障害のある肢体不自由	車いすフェンシング	下肢に障害のある肢体不自由	ウィルチェアーラグビー※	四肢障害(四肢まひ、四肢欠損等)
車いすテニス※	下肢に障害のある肢体不自由、クォードクラスは上肢にも障害がある				

